Ⅱ－1－（1）　No.1 年金受給権者氏名変更届　記入例

受付番号		届書コード	18441

年金受給権者　氏名変更届

＊基礎年金番号（１０桁）で届出する場合は左詰めでご記入ください。

① 個人番号（または基礎年金番号）および年金コード	個人番号（または基礎年金番号） 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2	年金コード 1 1 3 0 1 1 5 0
② 生　年　月　日	明・大・昭・(平)・令　×　×　年　1　月　0　日　0　2	
③ 変更後の氏名	(フリガナ) ネンキン　タロウ (氏) 年金　(名) 太郎	
㋐ 変更前の氏名	(フリガナ) キョウサイ　タロウ (氏) 共済　(名) 太郎	
㋑ 変更の理由	a 復籍　b 養子縁組　(c) 婚姻 d その他（　　） ※ 遺族年金を受給されている方は、氏名変更の理由を明らかにする書類（戸籍抄本等）の添付が必要となります。	
㋒ 備考		

㋓ 氏名に関する証明

上記の者の氏名は、現に 戸籍／住民票 に記載されていることを証明する。

令和　　年　　月　　日

市区町村長　　印

※ 遺族年金を受けている方については、書類（戸籍抄本等）が必要なため氏名に関する証明は不要です。

令和 ×× 年 4 月 10 日 提出

受給権者

郵便番号　1 0 2 － 0 0 8 4

住所　東京都　千代田区　二番町２番地

(フリガナ) ネンキン　タロウ

氏名　年金　太郎

電話番号（　03　）－（　5210　）－（　××××　）

記入上の注意

1．②の元号は、該当する文字を○で囲んでください。生年月日が、たとえば、昭和２９年１０月２日生まれの場合は、

「明・大・(昭)・平・令　2 9 年 1 0 月 0 2 日」のように記入してください。

2．③、㋐および受給権者欄のフリガナは、カタカナではっきりと記入してください。
3．㋑は、該当する理由の記号を○で囲んでください。「その他」の場合は、具体的に（　）内に記入してください。
4．黒インクのボールペンで記入してください。鉛筆や、摩擦に伴う温度変化等により消色するインクを用いたペンまたはボールペンは、使用しないでください。

この届書に添えなければならない書類

1．年金証書（複数の年金受給権をお持ちの方は全ての年金証書）
2．㋓に証明が受けられないときは、戸籍抄本または住民票（①欄に個人番号を記載することで省略できます。）
3．遺族年金を受けている方については、㋑「変更の理由」欄に記入した氏名変更の理由を明らかにする書類（戸籍抄本等）

実施機関等受付年月日

提出にあたっての留意事項

複数の年金受給権をお持ちの方は、この届出により、他の年金についても氏名を変更します。

【個人番号（または基礎年金番号）】

受給権者ご自身の個人番号（マイナンバー）または基礎年金番号を記入してください。

個人番号（マイナンバー）は通知カード、マイナンバーカードなど（基礎年金番号で届出する場合にあっては年金証書など）により確認し、正確に記入してください。

【年金コード】

自身が受給権を有している被用者年金制度に係る年金の年金証書などに書いてある年金コードをすべて記入ください。

この届を共済組合に提出することで、他の実施機関（日本年金機構など）が支給する年金についても変更されます。

【生年月日】

元号を○で囲み、生年月日を記入してください。

【変更前年金受給権者氏名】

変更前の氏名及びフリガナを記入してください。

【変更後年金受給権者氏名】

変更後の氏名及びフリガナを記入してください。

【変更の理由】

変更理由を○で囲んでください。

【氏名に関する証明】

老齢（退職）年金または障害年金を受給している方で、①欄に個人番号を記入した場合または住基ネットで確認できる場合はこれらの欄の記入は不要です。

※住基ネットで確認できない場合は、ここに証明を受けるか、戸籍抄本または住民票を添付してください。

遺族年金を受けている方は、氏名変更の理由を明らかにする戸籍抄本等の添付が必要なため、ここへの証明は不要です。

この届書を届け出る年月日を記入してください。

【郵便番号】

現在お住まいの住所の郵便番号を記入してください。

【住所】

現在お住まいの住所を記入してください。

【氏名】

漢字氏名及びフリガナを記入してください。

【電話番号】

ご自宅の電話番号等の連絡のとれる電話番号を記入してください。